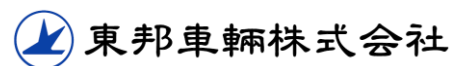


！！今年度もご注意ください！！

車輪脱落事故防止についてのお願い

近年、ホイール・ボルトの折損等による大型自動車の車輪脱落事故が増加しています。

2020年度の大型自動車（車両総重量8トン以上のトラック又は乗車定員30人以上のバス）の車輪脱落事故の発生件数は131件（うち人身事故は0件）で、前年度に比べ19件増加・**5年連続の増加傾向・統計史上最多件数**となっております。特に**11月から2月に87件（全体の約65%）**発生しており、大型自動車の車輪脱落事故は**冬期**に発生する傾向にあります。

原因としまして、ホイール・ナットの不適切な締付け（トルク不足など）や、ホイール・ボルト及びナットの経年劣化が疑われるものが多くを占め、又**車輪脱着作業後1か月以内**での発生が**76件（全体の約58.0%）**を占めていました。

運行前やタイヤ交換作業等にあたっては、著しく錆びたホイール・ボルト、ナット、ディスク・ホイールでは適正な締付け力が得られないため、点検・清掃を行っても錆が著しいディスク・ホイールや、スムーズに回らないボルト、ナットは交換が必要です。

車輪の脱落は、人命に係る重大な事故を引き起こすおそれがあります。

つきましては、「**車載の取扱説明書**」や「**合言葉は、おちない**」、「**トレーラのホイール・ナット締付け要領について**」を参照していただき、下記の4点を徹底し事故の無いように運行をお願い致します。

1. ホイール・ボルト及びホイール・ナットの錆や汚れの清掃、並びにエンジン・オイルの給脂
2. ホイール・ナットの規定トルクでの締め付け
3. タイヤ交換後、50～100km走行後の増し締め
4. 日常（運行前）点検での確認

*関連資料

- ・[国土交通省プレスリリース 2021年10月1日冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします！～大型車の冬用タイヤ交換時期に向けて、車輪脱落事故防止を強化します～](#)
- ・[トレーラのホイール・ナット締付け要領について \[PDF/188KB\]](#)

以上